

2012/
3月3日の記録

NPOふくてっく定例会

司会 川北 会員

場所 大阪市立社会福祉センター

中北 会員

* 事務局報告 *

助成金の件、申請は見合わせました。事業における助成金は対象になるので理事会で検討する予定。
本日、例会終了後に理事会を開催します。

* 外部連携報告 *

- ①2月20日 あべのAICHAN(3/23 拡大会議) ②2月22日 有ボ連定例会 2/25のシンポジウムの準備
③2月25日 有ボ連主催シンポジウム 同日、JIAシンポジウム
④今後の予定 3/10~11 from KANSAI~まだまだ、これから~ 案内を回します。
3/25 東北・関西ポジティブ生活文化交流祭 第2弾予定 団体間の交流を主目的におこなう。

* 回覧資料紹介 *

- ・コンボ/H24年度から予算がつかないので発行できない。 ・FA/阿倍野で4月より地域支援拠点を展開されます。
- ・NPOセンター/総会の案内、「むすび」セミナー他の紹介 ・日本スローワーク協会「スローワーク」 ・ゆめ風基金「ゆめごよみ 風だより」 ・日常生活支援ネットワーク「ポジティブ生活文化交流祭案内」
- ・JIA/「福祉で建築を表現する」シンポジウム資料 ・NALC新聞 ・東北⇄大阪被災障害者継続支援連続シンポジウム資料
- ・障害者をめぐる法制度の動向と権利擁護 3/13セミナー、HPでダウンロードできますので参加希望者は申込みにご利用ください。

* 広報チーム * 清水会員

ふくてっく会報第82号(6/2発刊予定)原稿の依頼。4/20(金)原稿締切、5/31(木)印刷、6/2(土)発刊。6頁予定。
木工部会・住研部会は掲載なし、福祉用具部会は3/20までに返事をする。こむねつと部会・東大阪部会・研修部会は掲載する。会員コラムは秋岡会員・畑会員掲載予定。ことばコトバは和泉会員。

* 親睦チーム * 杉浦会員 後藤会員

3/11~12 春のレクリエーション 岡会員の別荘(蟹料理)及び温泉(混浴)参加人数にゆとりがあるので、ぜひ参加してください。

* 学習会 *

13:50~15:20

平等院鳳凰堂のCGによる復元 ~極楽浄土の美再現~

樋口 文彦 会員

宇治平等院鳳凰堂は、昭和20年代より種々の調査がされ、また20数年前より建築・造園の修復工事が行われてきました。建立約1000年に当たり、大阪芸術大学芸術研究所の研究として、創建当初の様子をCGにて再現したものを中心に、近年の研究も含めて、当時の文化的・地理的状況をも併せて、講演させていただきます。

1. 平安時代と平等院鳳凰堂概要

平安遷都二百年、摂関政治の最盛期を迎えた藤原道長・頼通の時代は、貴族が政治を怠り、飢饉や日照り、水害、地震、疫病の流行、僧兵の抗争が続き、貴族も民衆も危機感を募らせていました。一方貴族達は陰陽道などの迷信に心を奪われ、密教の僧の加持祈祷によって不安を和らげようとし、末法の到来におびえていました。末法の救いを阿弥陀仏に求める浄土信仰が盛んになり、この年に関白藤原頼道が宇治の平等院に阿弥陀堂を建立しました。後の鳳凰堂は、現在世界遺産に登録されています。平安浄土教は「瞑想によって阿弥陀仏の相好を観じ、極楽浄土のありさまを心に想い浮かべる・・・」いわゆる観想念仏ですので、鎌倉期に法然上人が説いた称名念仏(浄土宗)とは異なります。この時代わが国の王朝文化が熟成されて、絢爛たる花を開かせた時期にあたります。仏教美術も例外ではありません。頼通によって経営された平等院は、京都郊外の宇治の別業を捨てて寺とされたものだけに、その要となった鳳凰堂は、「仏像荘厳古今無双」とも、「極楽世界の儀を移す」とも称えられたように、当時第一等の大仏師定朝作の本尊を中心に、その荘厳や扉絵、壁画、これらを取りめる堂宇、さらには苑池と山紫水明の自然までが渾然と融合され、王朝人の宗教感情と美意識が最高度に凝集された表現をもつものとして、当時から抜きん出た評価を得ていました。一極楽いぶかしくば宇治の御寺をうやまえ一扶桑略記 藤原時代における浄土教の流行は多くの阿弥陀堂を生み出しました。一法成寺、浄瑠璃寺、中尊寺金色堂、法界寺、浄土寺浄土堂など一当時の貴族階級は阿弥陀仏を念じて来世の至福を願ったばかりでなく華麗な堂を建て荘厳をつくり、金色に輝く阿弥陀仏像を安置し、自らも又装いを凝らしその前にぬかずき、この世にありながら極楽浄土の幻影に陶醉しようとしてきました。その最も代表的なものが平等院鳳凰堂です。

阿弥陀仏を安置する鳳凰堂は、天喜元年(1053)に落成し、深い軒を持つ中堂に、翼廊と尾廊を延ばす独特の姿は、浄土曼荼羅に描かれた仏殿楼閣をモデルとして建てられたといわれています。当時は宇治川の堤もなく対岸からは、自然と伽藍とが一体化した景観として望まれました。阿弥陀仏は、金色の二重天蓋をかざし、螺鈿を貼り詰めた須彌壇に座り、周囲の壁に描かれた阿弥陀来迎図と小壁にかかる奏楽舞踏する52体の菩薩群(彫刻)に囲まれています。平等院は平安時代を代表する浄土教寺院で、極楽の宝池を模す阿字池と阿弥陀堂を中核にする本格的浄土伽藍の最初のもので、今回この建立当時の荘厳さを、現在出来る限りの技術を持ってCGにより再現しました。また当時の王朝文化を如実にあらわすものとして源氏物語、枕草紙などがあります。

2. 宇治という土地

宇治の地は、大和から巨椋池を経て平安京および北方に通ずる交通の要衝として古くから重視されておりました。平安京の時代、琵琶湖の水を集めて流れる宇治川が山峡を出て、西方に開けた平地に注ぐ地点に位置する宇治一帯は、風光明媚で夏は涼しく冬は暖かいなど、京内に比べ格段の差があり、貴族階級の別業と呼ばれる別荘地となっておりました。同時に政治的・戦略的な重要さも兼ね備えていました。

3. 建立当時の復元CG

■建造物の形状データ入力/寸法は、昭和修理時の「平等院鳳凰堂修理工事報告書」(京都府教育庁文化財保護課)の竣工図面によりました。中堂裳階の飛貫、翼廊の飛貫・腰貫は後補とされたので再現しませんでした。

■彩色文様-縹緗彩色と紺丹緑紫/昭和20~30年代に行われた原寸大復元模写をスキャナーでコンピュータに取り込み、色

<p>彩調整をして各部材にテクスチャーマッピングした。紺・丹・緑が顔料（岩絵具）に対して、復元模写の褐色は染料のため痕跡調査で判定が困難であったが、この時期は纏綿彩色の確立をみており紺丹緑紫に従い、復元模写の褐色を紫色に変更しました。紫色は、黄土に藍、臘脂を用いたものを参考。</p> <p>■ 雲中供養菩薩後壁の推定復元 / 雲中供養菩薩には当初彩色が施されており、11年度は後壁には雲を推定し時代に見合う形の雲を再現しました。しかし12年度には菩薩の後壁は、全体のデザインバランスを考慮し、空を青色にぼかして配し、その上につながる天井桁までの壁は同時代の文様を配しました。菩薩はすべての像の色彩が不明なので金箔色とした。なお復元模刻の菩薩参照。</p> <p>■ 11年度ハイビジョンビデオ制作に際しては企画制作委員会が設けられ、古建築研究（元奈良県国立文化財研究所長 鈴木嘉吉氏）、仏教絵画史（神戸大学文学部教授 百橋明穂氏）、文化財復元彩色（川面美術研究所長 川面稜一氏）の各分野を代表する専門家の指導を得て、以上の作業を行いました。然るに12年度制作に関してもそれらを踏襲した。</p>		
1. 住環境研究部会		畑 会員
<p>・4/21：バリアフリー展見学 ・5/19：養生訓について：貝原益軒</p> <p>・6/16：特養・養護見学会/帝塚山福祉会（会員であれば参加自由です）</p>		
2. 研修部会		鎌田 会員
<p>「パソコン教室」</p> <p>3/3(土) 10:00～ ボランティア情報センター1階受付前 参加費 500円 *パソコンお持ちの方は持参下さい。</p> <p>4/7(土) 予定 10:00～ ボランティア情報センター1階受付前 参加費 500円 *パソコンお持ちの方は持参下さい。</p>		
3. 木工部会		西川 会員
<p>① 今月も木工部会としての活動はありませんでした。各自活動はし、刺激を受けていますが、部員の中には何とか糸口を見つけ出すべく私案検討をしております。</p>		
4. 福祉用具部会		古場 会員
<p>・2月13日（月曜日）参加者 3人 センター 古場 会場…ATC ITM棟 ふくてっく事務局内 内 容…杉浦氏考案の歩行器試作模型品を見ながら次工程作業を検討した。</p> <p>・3月19日（月曜日）10時～ 会場…ATC ITM棟 ふくてっく事務局内 内 容…杉浦氏考案の歩行器試作模型品を見ながら、歩行時の機能を考えて歩行器の大きさを検討する。</p>		
5. 東大阪部会		清水 会員
<p>① 2月の東大阪における改造助成・介護住改の検証活動は6日間（2/2.3.8.9.16.23）延べ11名活動。</p> <p>② 改造助成事前相談はなし。 ③ 検討部会、2/18 10:00～12:00 ATC ふくてっく事務局にて開催。</p> <p>④ 2/3 18:30～20:30 施工事業者対象の東大阪市H24年度介護保険住宅改修施工業者登録制度説明会及び研修会講師担当</p> <p>⑤ 2/8 18:30～20:30 介護支援専門員等対象の東大阪市H24年度介護保険住宅改修施工業者登録制度説明会及び研修会講師担当</p> <p>⑥ ワンポイントアドバイス「介護保険の給付制限について」 磯田会員 保険料を滞納すると、給付制限（自己負担の割合や全てのサービス費用が償還払いになる場合があります）特に65歳以上の方はご注意ください。</p>		
6. こむねっと事業部会		中北 会員
<p>1. 福祉サービス第三者評価</p> <p>① 2/15 評価機関連絡会 24年度活動基本方針および執行部体制を裁決 2/21 継続研修（山本・古場会員が受講）現在所属評価調査者は10名 3/27 平成23年度第3回推進委員会の予定</p> <p>② すらぎの丘・たかとりワークスの第三者評価：3/3 午前中に部会開催し、職員アンケートや自己評価の検討をおこなった。 4月9・10日の訪問調査に向けて検討会議を順調に進めています。</p> <p>③ 羽曳野で障害者の生活介護・ケアホーム・居宅介護事業をしている法人と第三者評価の受審に向けた協議に入りました。</p> <p>2. 建物定期検査報告 まだ未定ながら、4月以降、いくつかの取組が近くスタートできそうです。</p> <p>3. コミュニティについて、ふくてっくの活動（風の役割）を再構築してみたい。</p>		
* ひとことタイム *（会員による個人の情報発信コーナー）		
<p>・畑会員：生活保護不法受給の手口について。無責任発言/霞ヶ関官僚、法制度、軍事官僚、東大解体について</p>		
* 初参加者の感想 *（初参加者には例会参加の動機、参加した感想など一言お話しいただきますのでご協力ください）		
<p>・なし</p>		
* 次回例会の司会予定 * 平成24年4月7日		<p>司会：後藤 会員</p> <p>五十音順です。予定者の都合が悪い場合は、次の会員が担当となります。 予定：古場会員 佐久川会員</p>
* 次回以降の予定 *		
<p>・4月7日（土）13:30～17:00頃 会場：大阪市立社会福祉センター ■学習会：補聴器メーカー「ワイデックス株式会社」</p> <p>・5月12日（土）13:30～17:00頃 会場：大阪市立社会福祉センター（予定） ■学習会：こむねっと事業部会 第三者評価 / 中北清会員</p> <p>・6月2日（土）13:30～17:00頃 会場：大阪市立社会福祉センター（予定） ■学習会：東大阪部会</p>		